

Putzmeister

#96 | JANUARY 2025

PM

POST



HIGHLIGHTS



PUTZMEISTER WORLD

- # オセアニア初のプツマイスターiONTRON >>
- # プツマイスター・トルコとユルドイズ工科大学がパートナーシップを締結 >>
- # 中東でコンクリートポンプ・オブ・ザ・イヤーを受賞 >>
- # 都市廃棄物からエネルギーと堆肥を生み出す >>
- # リビエラタワー・アテネ：ギリシャにおける画期的なプロジェクト >>
- # 次世代を担う職人たちに力を与える >>
- # 産業用ピストンポンプの更新投資 >>
- # Compañía Minera Santa Luisa社が信頼を寄せるGeokret 2.0システム >>
- # 3Dプリンターで家を作る共同プロジェクト >>



PRODUCT NEWS

- # 帰ってきたEstrichBoy DC 260 >>



EVENTS

- # BAUMA 2025 >>



Putzmeister

FOLLOW US:





Putzmeister



HOME
EVENTS

BAUMA 2025

"TOGETHER FOR TOMORROW"

この言葉をモットーに、プツマイスターはbauma 2025で最新のイノベーションと未来志向の技術を披露し、住宅とインフラが手ごろで持続可能な世界というビジョンを示します。

今日、私たちがどのように明日の建設業界を形作っているかをご覧ください。

ホールB6にお越しになり、当社のテクノロジーが建設の未来をどのように再定義しているかをご体験ください。皆様にお目にかかれることを楽しみにしております。



© Messe München 2022



BAUMA MUNICH 2025

TOGETHER FOR TOMORROW

bauma

7. – 13. APRIL · MESSE MÜNCHEN



Putzmeister



HOME

PUTZMEISTER WORLD

プツマイスター・オセアニア

オセアニア初の プツマイスターiONTRON!



iONTRON

Concrete Logistics社は、オセアニア地域で初となるプツマイスター iONTRON M42-5を購入し、より持続可能な未来に向けて大きく前進しました。

期待に満ちた数カ月を経て、プツマイスター・オセアニアは、オセアニアで初となるプツマイスターM42-5 iONTRONハイブリッドコンクリートポンプを使用したスラブ打設の現場に立ち会えることにワクワクしていました。M42-5 iONTRONを購入したニュージーランドのConcrete Logistics社はBauma 2022で初めてこの製品に注目し、これが特定のプロジェクトに最適であるだけでなく、より持続可能な未来に向けて事業を進めていくための明確なステップとなることに気づきました。

彼らの念頭にあったプロジェクトは、Watercare Services 社がオークランドで進めている下水インフラプロジェクト「セントラル・インターセプター (CI)」でした。これはニュージーランド最大の下水プロジェクトで、Ghella Abergeldie Joint Venture (GAJV) 社によって全長16.2km、直径4.5mの超大型下水トンネルの建設が進められています。

このトンネルによってオークランド市の下水をより適切に管理できるようになり、誰もが市全域でよりきれいな内陸水路やオープンスペースを楽しむことができるようになります。 >>



2019年のプロジェクト開始以来CIチームの一員であるConcrete Logistics社は、トンネルを最良かつ最も効率的で持続可能な方法で建設することがWatercare Services社にとっていかに重要であるかをしっかりと理解しており、iONTRONが彼らのミッションに役立つことが分かっていました。

マンゲレのCIの現場でプツマイスターiONTRONが初めてのスラブ打設のために接続されると、大きな歓声があがりました。これは、新型ポンプによる初めての打設であっただけでなく、従来のディーゼルエンジンではなく電気を使用するブームポンプでコンクリートを圧送する、ニュージーランドだけでなくオセアニア全体でも初めての事例でした。ディーゼルポンプを使用していたら、6時間（約58トン）の打設で442 kgの排出ガスが発生していたでしょう。現場の電力を利用し、プツマイスターiONTRONを電気方式にすることで、この打設で排出されたCO2はわずか19 kgとなり、95.7%の大幅な排出削減が実現しました。

しかし、話題となったのはそれだけではありません。動作音の静かさにも誰もが感銘を受け、GAJV社の社会的責任マネージャーであるサンドラ・エドワーズ氏は打設作業中「ここに立っていても会話がで



きます。なんの苦勞もありません。それは、民家のすぐ近くで作業をしている多くの現場では本当に重要なことです」このようにコメントしました。Concrete Logistics社のゼネラルマネージャーであるレイ・チャーマン氏はiONTRONについて、CO2排出量を削減し、より持続可能な形で操業し、未来を自分たちの手で切り開くために、「私たちが進みたいと思う方向へのゲームチェンジャー」であると述べています。」

プラグとポンプの簡単な操作と、現場の電源が利用できない時はディーゼルエンジンを作動させる柔軟性により、それが実現することは間違いありません。



LinkedInをご覧ください。



プロジェクトの詳細については、セントラル・インターセプターをご覧ください。



プツマイスター・トルコとユルドイズ工科大学が、工学教育の促進に向けパートナーシップを締結

プツマイスター・トルコは、産学連携を強化するため、ユルドイズ工科大学 (YTÜ) とコーオプ協定を締結しました。このパートナーシップは、若いエンジニアに実践的な産業体験を提供することを目的とした、同大学のコーオプ教育 (CO-OP) モデルを軸に展開されます。

プツマイスター・トルコはコーオプ協定に関する声明を発表し、この協力が工学を志す若者に貴重な実践的知識を提供するための重要な一歩であることを強調するとともに、トルコで最も定評のある教育機関のひとつであるユルドイズ工科大学の尊敬すべき研究者たちの尽力に感謝の意を表しました。プツマイスターは、現在および将来にわたってこのパートナーシップを継続的にサポートしていくことを約束しました。

協定に従い、プツマイスターはYTÜの教員を自社の施設で受け入れ、先進的なマシンの製造工程を実地説明しました。プツマイスターは同大学に感謝の意を示し、この協力を通じて将来のエンジニアを支援するという自社の取り組みを強調しました。

プツマイスターとユルドイズ工科大学のコーオプ協定が調印された後、機械工学部長のゼフラ・ユムルタジ教授と機械工学科長およびメカトロニクス工学科長を含む教授陣がプツマイスターの工場を訪問しました。彼らは生産工程をつぶさに観察し、先端技術マシンの製造段階を直に体験しました。





Putzmeister



HOME

PUTZMEISTER WORLD

2024年中東建設機械大賞

プツマイスター が中東でコンクリート トンプ・オブ・ザ・イ ヤーを受賞



「コンクリートトンプ・オブ・ザ・イヤーは、建設プロジェクトにおける効率的で正確なコンクリート打設に不可欠なコンクリート圧送技術の最高峰を表彰するものです。コンクリートトンプは、高層ビルや大規模なインフラプロジェクトの建設において重要な役割を果たしています。プツマイスターBSF M56は、コンクリート圧送における高い精度と信頼性で知られています。その最先端技術は、効率的で正確なコンクリート打設を保証し、大規模な建設プロジェクトに不可欠なツールとなっています。」





Putzmeister



HOME

PRODUCT NEWS

現場のボス

パワーアップし、さらに
便利になって帰ってきた
ESTRICHBOY DC 260

EstrichBoy DC 260が2つのパワフルなバージョンで帰ってきました。Brinkmannブランドのアースモイストスクリード用圧縮空気コンベアは、常に多くのファンを持っています。伝説的なEstrichBoyシリーズは、55年以上にわたって世界中の多くの市場で親しまれてきました。

このシリーズの成功を支えたEstrichBoy DC 260が復活します。堅牢でしっかりした構造、耐久性、簡単な操作には定評があり、中古機としての再販価値の高さも多くのお客様に評価されています。これらすべての利点を兼ね備えた新バージョンのEstrichBoy DC 260は、さらに効率的な作業、拡張された標準装備、実用的なオプション、そして特に快適で明快な操作コンセプトで際立っています。

その最も重要な利点を簡単に説明すると、環境保護および騒音防止に関する厳しい要求事項を満たし、オプションのBluePower機能でエンジン回転数を個別に調整できます。

新しいEstrichBoy DC 260は、建設現場のあらゆる要求事項に対応する多数の追加オプションも提供し、安全な過負荷防止機能を備えた油圧混和ユニット、すべての重要なサービスおよびメンテナンスポイントへの優れたアクセス性を備えており、これらすべてが非常にシンプルな操作コンセプトで実現されています。これは、両方のパワフルなバージョンに当てはまります。

DC 260/45バージョンでは、36.4 kWの非常に経済的な3シリンダーDeutz社製エンジンにより、最大5 m³/hの吐出量を実現します。DC 260/55では、さらに強力な44.5 kWのDeutz社製エンジンを搭載することで、吐出量を毎時5.2 m²以上に増やすことができます。

提供されるマシンはすべてのバージョンが厳格な第5次排出規制に対応しており、EstrichBoyはEUおよびスイスのどこでも使用できます。TRGS 554に適合しているため、地下駐車場のような（部分的に）閉鎖された場所でも問題なく運転できます。新しいEstrichBoy DC 260があれば、将来への備えは万全です。



ESTRICHBOY.DE



Putzmeister



HOME

PUTZMEISTER WORLD

プツマイスターとTRATOLIXO社

都市廃棄物からエネルギーと堆肥を生み出す



販売可能な堆肥

ポルトガル最大の廃棄物処理会社であるTratolixo社は、リスボン西部の地域から出る廃棄物を電力と堆肥に変えるプツマイスターのラインをすでに2本保有していましたが、増産のため、そしてバックアップオプションとして3本目を増設しています。

リスボン近郊の町アブルニエイラにあるTratolixo社の廃棄物発電プラントは、2012年以来、リスボン西部地域、特にカシュカイシュ、オエイラス、マフラ、シントラといった町から出る100万人近い住民の廃棄物を処理しています。このプラントはポルトガル最大で、処理能力は年間7万5,000トンです。嫌気性消化によって電力と堆肥を生産します。

このプロセスはどのように機能するのでしょうか？

プラントが都市廃棄物を受け取ると、ベルトコンベアでこの顧客専用設計されたプツマイスターの供給ホッパーに運ばれます。そのすぐ下には、THS 2052 MXスクリュウコンベアとKOS 1480デュアルピストンポンプがあり、それぞれ年間3万5,000トンの処理能力を持つ3基の消化塔に廃棄物を送り込みます。メタンガスを発生させる発酵プロセスは、これらの塔で行われます。

同時に、消化塔で発酵した廃棄物の一部は、プツマイスターのKOS 1070ピストンポンプによって再循環され、塔に戻る前に他の廃棄物と混合されます。このプロセスで生成されたメタンガスは、同プラントのガスタンクに貯蔵されるか、電力に変換されて送電網に直接送られます。

Tratolixo社では、廃棄物さえも無駄にしません。

消化塔内の廃棄物は毎日分析され、ガス生成の要件を満たさなくなると判断されると、農業用の堆肥に転換されます。同様に、廃水は処理施設に運ばれ、処理された後、人間の消費には適さないため、再びプラントで使用されます。

プツマイスターのテクノロジーとMaquinter社のサービス - 成功への鍵

バイオマス、有機廃棄物、生ゴミをポンプで送る場合、材料の流れを乱すものがあると障害や閉塞につながる可能性があるため、ポンプや供給ラインには漏れや不具合がないことが極めて重要です。プツマ >>



3基の消化塔



プラントの眺め

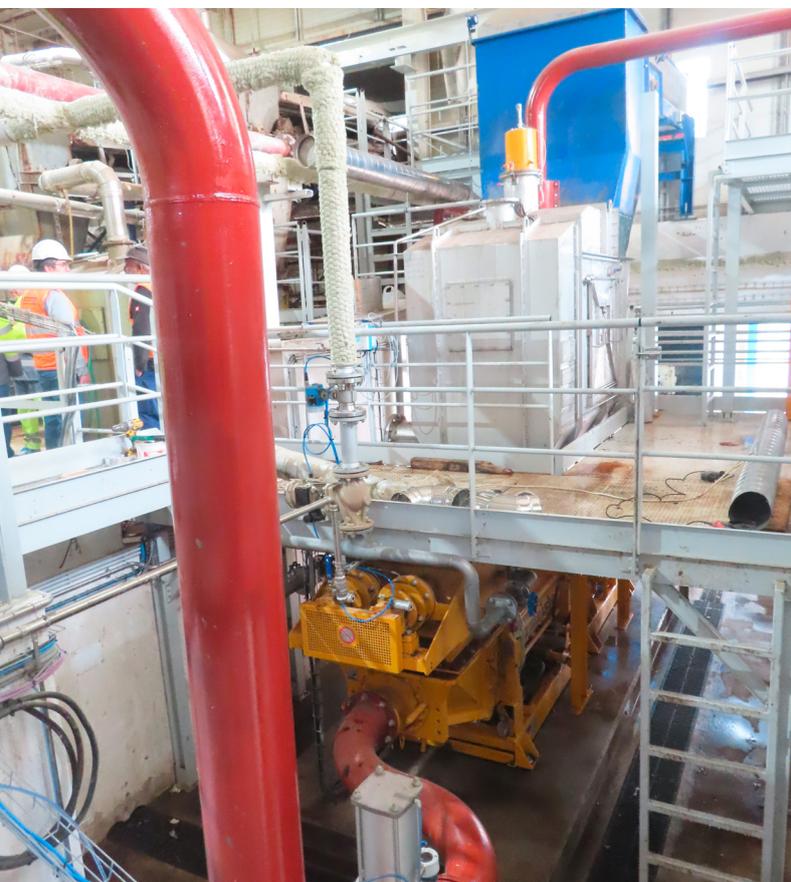


イスターは、1980年代後半からバイオマスの搬送に関して豊富な経験を積み重ねてきました。Tratolixo社は、2012年にこのプラントを開設して以来、すでに他の2本のラインでプツマイスターのテクノロジーを運用してきました。2024年には、生産量の増加に伴い3本目のラインが追加されます。

アブルニエイラにあるTratolixo社のプラントには、供給圧送用にKOS 1480ピストンポンプが3基、再循環圧送用にKOS 1070ポンプが3基設置されています。KOSモデルは、堅牢な供給ホッパー、それぞれピストンを備えた2つの強化供給シリンダー、および2つの強力なピストンシリンダーによる切替え用のS型切替えチューブで構成されており、異物や乾燥した材料または粘性のある材料も問題なく送り出すことができます。 >>



第3ラインのHA 55 E油圧装置、他の2本のラインは背景に見えます。



第3ラインのレセプションホッパー、スクリュウコンベア、フィードポンプ。再循環配管がレセプションホッパーに戻る様子も確認できます。



第3再循環ポンプ



Tratolixo社のプラントでは、これらのポンプは3台のHA 55 E油圧装置と開放型油圧回路、電気駆動装置、およびSEP 55制御盤によって駆動されます。さらに、ラインにはプツマイスターがこのプラント特有の要件に合わせて設計した3基のレセプションホッパーと、ポンプが廃棄物を処理しやすいようにスクリーコンベアで初期混合物を完全に混和する3基のプツマイスターTHS 2052 MXシステムが装備されています。

プツマイスターの機器は丈夫に設計されていますが、摩耗は避けられないため、Tratolixo社はポルトガルのプツマイスター正規販売店であるMaquinter社のチームにメンテナンスと交換部品を依頼しています。プツマイスターの機器への追加投資を決定する上で、このチームは間違いなく大きな要因となりました。Maquinter社のサービス技術者チームは毎年アブルニエイラのプラントに赴き、システムの耐用年数を長く保つために不可欠な、徹底した予防メンテナンスを実施しています。しかし、それだけではありません。Maquinter社はまた、システム運用開始のための技術コンサルティングプロセス全体においても重要な役割を果たし、プロジェクトに必要な技術工学の専門知識を提供しました。



Tratolixo社、プツマイスター、Maquinter社のチームによるプラント視察の様子

一般テクニカルデータ

材料	都市部からの有機廃棄物
密度	35% 固形廃棄物
pH	6 – 8
異物の大きさ	< 60 mm
供給ポンプ運転 (最大)	42 m ³ /h で 5 bar
再循環ポンプ運転 (最大)	20 m ³ /h で 5 bar
の供給ポンプ圧送	月曜日から土曜日まで1日16時間 (8時間の2交代制)
の再循環ポンプ圧送	毎日16時間 (8時間の2交代制)

THS 2052 MX スクリューコンベア

駆動	油圧
最大吐出量	80 m ³ /h
最高回転数	40 rpm
スクリー直径	480 mm

KOS 1480 P フィードピストンポンプ

動作吐出量 (at 85 %)	50 m ³ /h
最大吐出量 (100 %)	58.8 m ³ /h
圧力	10 bar
吐出シリンダー長	1400 mm
吐出シリンダー直径	280 mm

HA 55 E 油圧装置

電気モーター出力	55 kW (IE3)
電気モーター回転数	2000 rpm
電圧	400 V 50 Hz

KOS 1070 再循環ピストンポンプ

動作吐出量 (85 %)	30 m ³ /h
最大吐出量 (100 %)	35.3 m ³ /h
圧力	5 bar
吐出シリンダー長	1000 mm
吐出シリンダー直径	230 mm



Putzmeister



HOME

PUTZMEISTER WORLD

リヴィエラタワー・アテネ： ギリシャのランドマークプロジェクト

プツマイスターの機器

このプロジェクトの高い要求に応えるため、現場ではプツマイスターのコンクリートポンプ (BSA 2107 HPEモデル) 2基、BSA 1409Dポンプ1基、RS850クライミングコラムを組み合わせたMXR 32-4定置式ブーム2基など、最先端の機器が使用されています。これらの特殊なマシンによって、この規模の超高層ビルにとって極めて重要な、正確で大量のコンクリートの圧送が可能になります。プツマイスター・フランスの交換部品部門と、アイヒタール本社のプツマイスターの部品チームとの協働は極めて重要でした。彼らはコンクリートポンプ作業に不可欠な500 mの高品質パイプの納品を共同で手配しました。この物流面での成功は、プロジェクトを軌道に乗せるために不可欠な、舞台裏のチームワークとプランニングに光を当てます。

リヴィエラタワーが成長を続けるにつれ、スカイラインの定義が変わるだけでなく、自然と調和した持続可能で将来を見据えたラグジュアリーな暮らしの新たな基準も確立されるでしょう。

プロジェクトについて

ギリシャのリヴィエラタワー・アテネは、この国における建築のランドマークとなります。工事は2023年に始まり、2026年の完成を予定しています。完成すると、その高さはなんと198メートルに達し、ギリシャで最も高いビルとなります。この野心的な超高層住宅は50階建てで総戸数は200戸、地中海の景観と調和する最先端のバイオフィリックデザインとラグジュアリーな暮らしを融合させます。持続可能な資源とエネルギー効率を優先させることで、このタワーは環境に優しい高級住宅の新たな基準を打ち立てます。

このプロジェクトは、Bouygues Bâtiment International (BBI) とIntrakatという、大規模建設のエキスパートとして知られる2社が主導しています。



THEELLINIKONRIVIERATOWER.COM



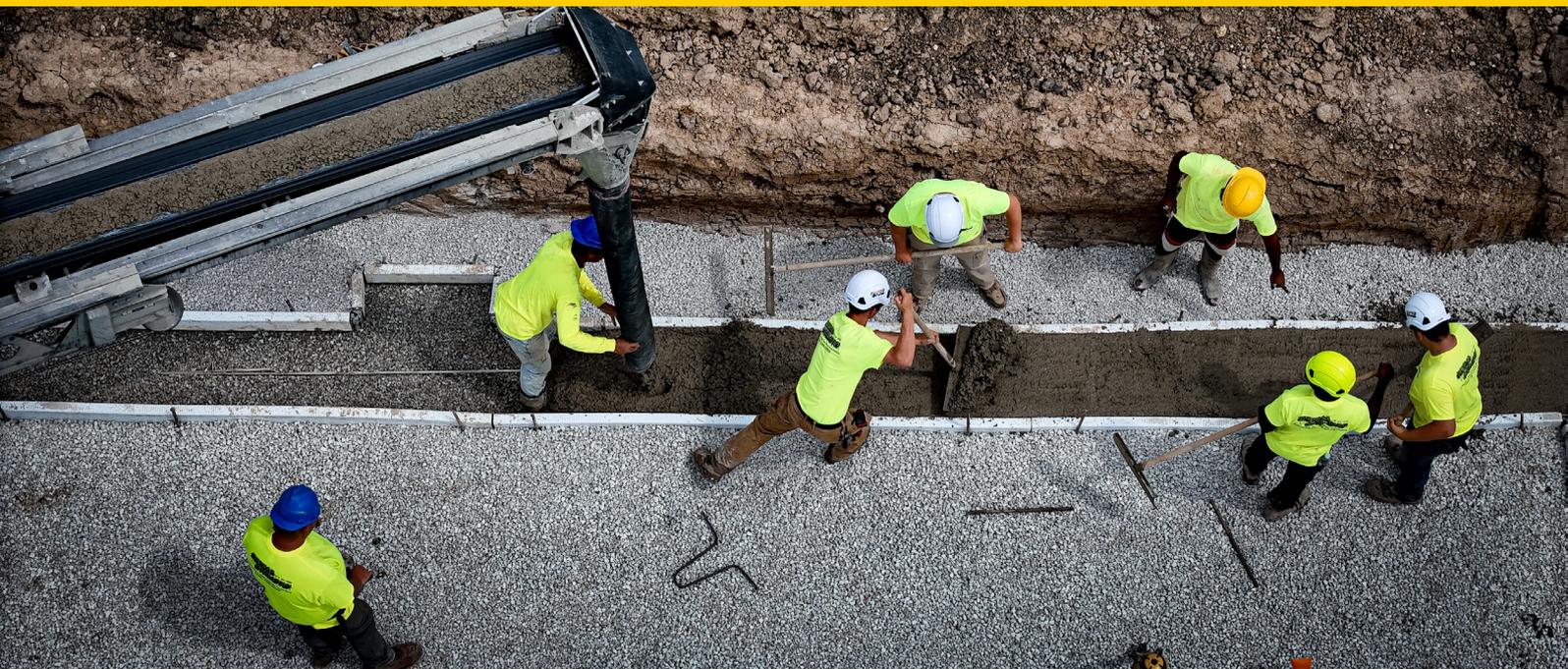
Putzmeister



HOME

PUTZMEISTER WORLD

プツマイスターを使って次世代を担う職人に力を与える



PERMA-STRUCTO社が将来の建築職人に必要なスキルを伝授

建設業界の多くの請負業者と同様に、Perma-Structo社もコンクリート打設の経験が豊富な従業員の確保と維持に課題を抱えています。そのため、ウィスコンシン州を拠点とするこの基礎工事会社の3代目は、過去5年間、高校生に建設実習を提供してきました。これは、生徒たちに優れた職業経験を与えるだけでなく、すでにこの分野で経験を持つ熱意ある人材を充実させるのにも役立ちます。

Perma-Structo社は今年、Tim O'Brien Homes社が運営する、ウィスコンシン州南東部の高校の職業訓練課程と協力して住宅を建設する「School Building Trades Program」に参加しました。このプログラムでは、生徒たちが地元の業界パートナーとともに建築業界について学び、実地経験を積むことを奨励しています。

8月、Perma-Structo社とオーククリーク高校の職業訓練プログラム「Knight Construction」の生徒13名が、ウィスコンシン州ミルウォーキーの西24 kmに位置するフランクリンで一戸建て住宅の建設を開始しました。これはSchool Building Trades Programを通じて高校生の協力のもとで建設される29軒目の住宅です。

「オーククリーク高校とは何年も一緒に仕事をしていますが、このコラボレーションの一員となり、生徒たちに教えることをとても楽しんでます」とPerma-Structo社のリンジー・ボーディング氏は語ります。

生徒たちは夏休み中に基礎工事から住宅建設に着手し、将来就くかもしれない職業に早くも熱意を示していました。生徒たちは学年度を通して住宅建設に取り組む予定で、完成は2025年1月の予定です。 >>



「高校生たちが、住宅の完成に貢献し、将来のキャリア選択に役立つ新しいスキルを学ぶために、業界と協力して献身的に働くのは素晴らしいことです」とリンジー氏は言います。

「プツマイスターの機器は、特にリモートコントロールを使用すると非常に簡単に使用できます。Telebeltはビデオゲーム感覚で操作でき、多くの子供たちを引き付けます。また、フーチング用の石敷きやコンクリート打設が簡単にできるので、生徒たちが機器操作の基本を学ぶのにも役立ちます」と彼は説明します。

多くの生徒にとってのハイライトは、Telebeltを運転する機会を得たことでした。オペレーターと生徒たちは、Telebeltを使って1日に4杯の石敷きと、23ヤードの標準フーチングミックスの打設を行いました。「子どもたちは操作することに少し緊張していたようですが、ある生徒が心底熱中し、プロジェクトのすべてを仕切ってくれました。彼は本当にいい仕事をしました」とコール氏は語ります。

ウィスコンシン州オーククリークに工場を持つコンクリートサプライヤー、Ozinga社も建設現場を訪れ、生コンがどのように製造され、バッチ処理されるかを生徒たちに教えました。生徒たちは、コンクリート打ちをしたり、生コンについての説明を聞いたりしながら、交代で作業に参加しました。

「コンクリートがパンならセメントは小麦粉であるなど、コンクリートとは何かを子どもたちに学んでもらえたことは良かったです。「住宅の基礎工事に何が必要か、またそこに投入される材料の種類について学ぶのは、生徒たちにとって素晴らしいことです」とコール氏は語ります。 >>



オーククリーク高校の生徒がプツマイスターのTelebelt® 110の運転を体験

プツマイスターの機器を使った教育

Perma-Structo社のコール・ボーディン氏は、基礎工事を行う上でプツマイスターの機器は第一の選択肢だと述べています。同社は保有するTelebelt® 110の1台を使用してこの住宅のフーチングに石を敷いたりコンクリートを打設し、さらに基礎壁にプツマイスター36Zメーターブームポンプを使用しました。

「プツマイスターは、高品質で信頼性の高い機器を提供することで業界内で高い評価を得ていることから、常に当社の第一の選択肢となっています。プツマイスターの機器はコンクリート打設や石敷きの効率化に貢献し、セットアップ時間の短縮、ダウンタイムや手作業の削減につながります。今の時代、これらの機器なしでフーチングはやっていけません」とコール氏は言います。

生徒たちの協力を得て行うこれらの建設工事は、機器のオペレーターや現場監督者が安全手順や機器の仕組みについて、頻繁に時間を割いて説明するため、通常は他の工事よりも時間がかかります。しかし、プツマイスターの機器は制御が容易なため、目標から外れることはありません。



一人の生徒がプツマイスターTelebelt® 110を運転している間、もう一人の生徒がPerma-Structo社の従業員の監督の下、コンクリートが適切に打設されているかを確認



互恵的パートナーシップ

このようなプロジェクトは子どもたちだけでなく、請負業者にとってもメリットがあります。Perma-Structo社は、これらの建設プロジェクトから毎年1、2人の正社員と、さらに季節従業員（大学進学前の生徒など）を採用することがよくあります。季節限定で働く学生たちの多くは、夏休みを利用して何年も続けて戻ってきます。ある学生は翌年、大学のルームメイトをPerma-Structo社で働くよう誘ったほどです。

「これらの職業訓練プログラムから採用される子どもたちは、当社にとって最高レベルの優秀な人材です。高校を卒業したばかりで工事現場に足を踏み入れたことのない人と違って、彼らは18歳にして何が起るかをよく理解して入社します」とコール氏は言います。

コール氏は、すべての請負業者や建設事業者に、業界の専門知識を共有するよう呼びかけています。「経営者であろうと、機械オペレーターであろうと、若者に教える時間を作ってください。時間や人手がないと言うのは簡単ですが、業界の未来は若者が担うのですから、これは重要です。15分余分に時間を割くことは、大きな効果をもたらします。」

Perma-Structo社は2025年春、生徒たちと2軒目の住宅を建てる予定で、今年後半にはプツマイスターのプラントを見学し、生徒たちにコンクリート打設に必要な一流の機器について、さらに理解を深めてもらうことにしています。



住宅の基礎の生コンの表面を滑らかにする方法を学ぶ高校生



デベロッパー: Neumann Developments - ウィスコンシン州ピウォーキー
ゼネコン: Tim O'Brien Homes - ウィスコンシン州ピウォーキー
コンクリート圧送業者: ウィスコンシン州スターテバント
コンクリート打設業者: ウィスコンシン州スターテバント

生コン供給業者: Ozinga - ウィスコンシン州オーククリーク
機器: プツマイスター-Telebelt® TB 110および36Zメーターブームポンプ



Putzmeister



HOME

PUTZMEISTER WORLD

品質とサービスで感動を届けるプツマイスター

産業用ピストンポンプの 更新投資



産業技術事業部の最初のピストンポンプが半世紀ほど前に設置されて以来、信頼性と効率性に優れたポンプテクノロジーを頼りにする長年のお客様にとって、更新投資は根本的な問題となっています。近年、多くのお客様が、プツマイスターのピストンポンプやポンプシステムを、数え切れないほど多くの時間をかけた作業の末に、(もちろんプツマイスターの)最新のソリューションに更新しています。

これほど信頼を寄せられる理由は为什么呢？

要求の厳しい用途に対応する高品質な製品
重要な点は、プレミアムセグメントに位置づけられるプツマイスター製品の一貫した高い品質です。システムの信頼性は長年にわたって実証されてきました。過酷な用途においても圧倒的な耐久性、効率性、堅牢な設計は、多くの企業から高く評価されています。 >>



サービスとメンテナンスの重視

プツマイスターでの更新が選ばれるもうひとつの理由は、充実した顧客サービスです。当社の産業技術サービスチームは、世界中のさまざまなサービス部門に所属する25人の専門技術者で構成されており、純正の摩耗部品を使用して定期的なメンテナンスを実施することができます。これはシステムの延命に決定的な貢献をします。必要に応じて、当社の専門スタッフが迅速なサポートを提供し、問題を速やかに解決します。

ドイツ国内のサービス拠点

主要都市に合計5カ所の拠点を構え、お客様のニーズに直接お応えしています。これにより、交換部品の迅速な供給と、産業技術を専門とするサービス技術者によるスムーズなサポートが可能になり、これは多くの企業にとって非常に重要です。

グローバルなネットワークと経験

子会社、ディーラー、パートナーの国際的なネットワークにより、ドイツ国外でも充実したサポートを提供することが可能です。当社は産業技術分野で40年以上の経験があり、さまざまな要求事項に合わせてカスタマイズされたソリューションを提供できる深い知識を持っています。

結論

未来は品質と一流のサービスを重視する人々のものであり、プツマイスターはそのための理想的なパートナーであり続けます。更新投資は企業にとって重要な決断です。品質、サービス、強力なネットワークの組み合わせにより、プツマイスターは信頼できるパートナーとなっています。当社の長年の経験と、実現しうる最高のソリューションを提供するという姿勢が、お客様にメリットをもたらします。

お客様の声：

フロリアン・マドル氏、Wien Energie GmbH資産運用部、ウィーン（オーストリア）：
下水汚泥プラントの更新および拡張

「プツマイスターを選ばれた理由はなんですか？」
入札の過程でプツマイスターが最も優れた入札者として浮上し、私たちはすでに現場でプツマイスターのスラリーポンプを使用して非常に良い経験をしてきたため、このプロジェクトも協力して無事完了することができました。

「この投資から長期的に何を期待されますか？」
このプラントは、グリーン燃料を使用して持続可能な地域暖房と電力を生成するためのさらなる基盤であり、リンのリサイクルという循環型経済のさらなる前提条件を生み出します。 >>





お客様の声：

プツマイスター正規代理店の視点から見たポルゲラ金鉱山 ピーター・ビズリー氏、Beasley's Hydraulic Services社事業開発マネージャー（オーストラリア/ニュージーランド/パプアニューギニア）

「貴社のお客様であるポルゲラ金鉱山の運営会社では、2010年にピストンポンプ、油圧ユニット、制御キャビネットで構成されるプツマイスターシステムが稼働しました。一方で、油圧ユニットが交換されています。技術的により新しいユニットを既存のシステムに統合する必要がありましたが、Beasley's Hydraulic Services社のサービス技術者の高度な専門知識のおかげで実現することができました。つまり、その他のすべての構成部品は使用し続けることができたのです。このシステムは14年間稼働し続けています。

ご経験から言って、更新投資に関してプツマイスターの顧客ロイヤリティが高い理由はなんだと思われますか？」

私の経験では、プツマイスターへの忠誠心は以下の要素で決まります。

1. 信頼性と耐久性：

プツマイスターのポンプは、その堅牢な構造と、過酷で厳しい条件下でも効率的に動作することで知られています。パプアニューギニアの厳しい環境でも、その信頼性は高いレベルの信頼を生み出しています。

2. 革新的技術：

プツマイスターは、脈動制御のためのPCFシステムや特殊な高品質の摩耗材などの先進技術を取り入れています。技術革新を絶えず追い求めることで、そのポンプは業界標準の最先端に立ち続けています。

3. 低いメンテナンスコスト：

効率的な設計と耐摩耗性の高い付属部品の使用により、プツマイスターのポンプはメンテナンスの頻度が少なく、メンテナンス間隔が長いいため、ダウンタイムと修理コストの削減に貢献します。

4. アフターセールスサポート：

プツマイスターは、広範なサービスセンターのネットワークと交換部品の供給により、優れたアフターサービスとメンテナンスサービスを提供します。





Putzmeister



HOME

PUTZMEISTER WORLD

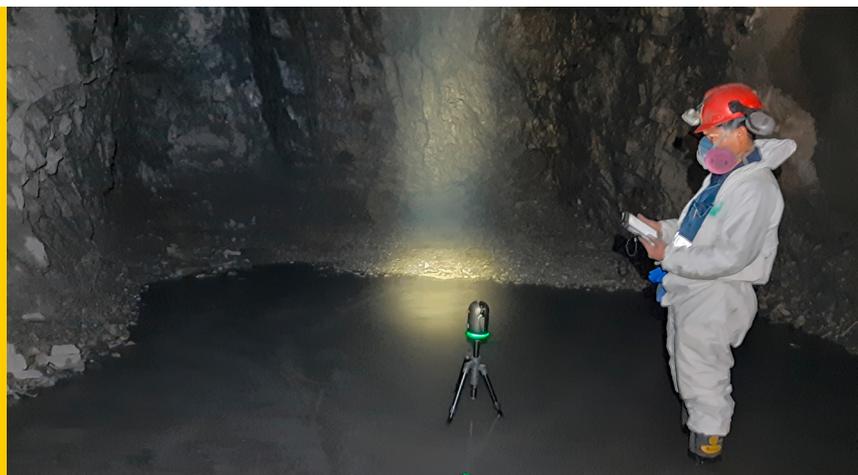
COMPAÑÍA MINERA SANTA LUISA 社がプツマイスターGEOKRET 2.0 システムを採用し、安全でインテリジェ ントなショットクリート施工を実現

Compañía Minera Santa Luisa社は、吹き付け面のスキャンに基づくプツマイスターのシステムGeokret 2.0を使用してショットクリートの厚さ管理を機械化し、プロセスを大幅に改善しました。

Compañía Minera Santa Luisa社は1964年にペルー市場に参入して以来、国内2カ所の生産拠点で探鉱から開発、冶金処理、鉱物の販売に至るまで、あらゆる種類の鉱業活動を展開しています。リマの北約400 km、海拔4,000 mに位置するワンサラ鉱山では、亜鉛、鉛、銅を採掘し、自社の選鉱プラントで加工しています。

50年以上にわたる生産活動の中で、作業方法は大きく進化し、現在では湿式選鉱法や設備のロボット化の進展により、手作業で行われていた支保工作業はロボット設備で行われるようになりました。Compañía Minera Santa Luisa社は、プツマイスターのロボット式コンクリートミキサーと、プツマイスター Mixkretシリーズのコンパクトで堅牢なコンクリートミキサーを使用しています。

しかし、Compañía Minera Santa Luisa社はさらに一歩進んで、2023年以降、環境と操業地周辺の地域社会を尊重し、従業員の安全とプロジェクトを向上させる意欲を尊重する近代的な鉱業を発展させる取り組みの一環として、プツマイスターのGeokret 2.0システムを使ってショットクリートの厚さ管理を機械化しました >>





Geokret 2.0の仕組み

「システムは非常にシンプルかつ軽量で、運搬も簡単です」と、ワンサラ鉱山のオペレーションマネージャー、ネストル・バルデス・コルケ氏は言います。「ケーブルを使用しないレーザーで構成されており、三脚を使用して坑道の最適なエリアに配置できるためデッドスポットを回避できます。また、スキャンプロセス全体にかかる時間は最大5分（場所の決定からスキャン自体まで）であるため、通常の作業サイクルが中断されることはありません」と彼は付け加えます。そして彼の言う通り、Geokret 2.0は、シンプルで高速、かつミリメートル単位の精度を誇るシステムを作り出すことを目指して、プツマイスターと測量システムとレンズで有名なスイスのLeica Geosystems社が共同で開発したものです。

1. すでに支保工が設置されている安全なエリアにレーザーを配置し、吹き付けが行われていない表面を初期スキャンします。
2. 標準のショットクリートプロセス
3. 2回目のスキャンでは、1回目のスキャンと似たエリアにレーザーを配置します。プツマイスターとLeicaのシステムは非常に正確で、1回目のスキャンの地理屈折と最低解像度で80万を超える大規模な点群を使って両方のスキャンを重ね合わせることができるため、同じ場所である必要はありません。

4. 最新式のタブレット上のヒートマップで厚さを瞬時に可視化します。これにより、オペレーターはプロセスの開始時に設定した必要な厚さに対して厚さが不足しているエリアと厚すぎるエリアを特定し、是正措置を講じることができます。
5. Cyclone 3DRデスクトップソフトウェアで収集したデータを総合的に分析し、サイクルを改善するための意思決定を行います。

このシステムを導入してから1年以上が経過し、ワンサラ鉱山はすでにその恩恵を受けています。「従業員が危険なエリアに身をさらさずにすむようになりました。これは私たちにとって非常に重要です。そして、厚さとリバウンドの両面でショットクリートをより適切に管理できるようになり、持続可能で効果的な是正措置を講じることができるようになりました。投資はわずか3年半で回収できる見込みです。非常に嬉しく思っています」とネストル・バルデス・コルケ氏は述べ、さらにこう付け加えます。「地下建設業界は協力してショットクリートの厚さスキャンなどの最先端の技術を推進し、規制当局がこの作業に従事する労働者の安全を念頭に置きながらこれらの基準を実施するための基盤を築く必要があります。」



GEOKRET 2.0の詳細情報



以前（2022年）：
厚さ試験

現在（2023年以降）：
GEOKRET 2.0を使った試験



Putzmeister



HOME

PUTZMEISTER WORLD

モバイル3Dプリンターで家建てる：プツマイスター、SCHWENK、RUPPが初の共同建設プロジェクトを完了

革新的力を結集した家が 3Dプリンターからできるまで

レンメルツホーフェンでの建設プロジェクトは画期的な出来事です。ここには従来の方法ではなく、モバイル3DプリンターKARLOSを使って壁を造った建物が立っています。

プツマイスター、SCHWENK、RUPPの3社によるこの革新的な共同プロジェクトは、建設業界にとって重要な前進であり、デジタル化と持続可能性に向けた強力なシグナルです。

レンメルツホーフェンでのある出来事が大きな反響を呼びました。わずか29時間で、床面積95平方メートル (10 x 9.5 m) の建物が正確に印刷されたのです。これにより、協力パートナーであるプツマイスター、SCHWENK、RUPP Groupは、3Dプリンティングの可能性を示しただけでなく、建設工程を新たなレベルに引き上げました。長時間におよぶセットアップや型枠は必要ありませんでした。プツマイスターのモバイル3DプリンターKARLOSは1時間もかからずに準備が完了し、地元のコミュニティセンターとなる構造物を1層ずつ積み上げ始めました。同社はこのようなプロジェクト専用で完全電動式の建設マシーンを開発しました。>>



Putzmeister

プツマイスターはコンクリート圧送で世界をリードしており、建設工程に革命をもたらす革新的な建設マシンを開発しています。プツマイスターは、スピンオフ企業のKARLOS-3D (www.karlos-3d.com) で3Dコンクリートプリンティングの工業化を推進しています。



Baustoff leben

SCHWENK社はドイツ有数のセメント・コンクリート製造メーカーであり、持続可能な建設材料に取り組んでいます。



RUPP
GEBÄUDEDRUCK

Rupp Groupは、建設分野における先進的な建設プロジェクトと革新的なテクノロジーを推進しています。

KARLOS-3D.COM

SCHWENK.DE

RUPP-GEBAEUEDRUCK.DE



Putzmeister



HOME

PUTZMEISTER WORLD



KARLOS

この建物は、より速く、より効率的で、より持続可能な建設の未来における画期的な出来事です。SCHWENK社のコンクリートミックスは、製造時のCO2排出を最小限に抑え、資源を最適に利用することで、大きな貢献を果たします。これは時間の節約になるだけでなく、環境保護にもつながり、プロジェクトリーダー、建設業者、そして地球にとって三方良しの状況です。「このプロジェクトは、積層造形（アディティブ・マニファクチャリング）による建設のさらなる工業化に向けた重要な一歩です」と、責任ある建設会社Ruppの広報担当者は述べています。「ここでは、デジタルプランニングと計算が、先進的な材料や革新的な印刷技術の使用と融合し、まったく新しい建築アプローチを生み出します。」次の段階は？同じ技術で印刷された集合住宅です。それは3Dプリンティングが大規模なプロジェクトにも拡張可能であることの証明になるでしょう。

プツマイスター、SCHWENK、RUPPの3社の初めてのコラボレーションは、変革の好例です。高度な自動化を実現するために協力すること、これは建設業界を根本的に変えるでしょう。各社はこれに自信を持っており、建設の未来が到来したことの良い見本として、このようなプロジェクトを提供しています。

KARLOSの仕組みは？簡単です。

3DプリンターKARLOSを使えば、家がほぼ自動で作られます。このマシンは、型枠を必要とせず、現場で直接頑丈なコンクリート壁を印刷します。移動式コンクリートポンプとロボット技術のスマートな組み合わせにより、壁は迅速かつ正確に建設されます。しかし、KARLOSが優れているのはスピードとコストパフォーマンスだけではありません。KARLOSは骨材サイズ8 mmの標準コンクリートを使用し、完全電動式で低排出です。建設工程全体がデジタルモデルに基づいています。建物の設計図は印刷層に変換され、マシンコードに変換されます。そして、KARLOSは1層ずつ建物を印刷します。その結果、手作業が減り、安全性が向上し、建設工程が自動化されてスピードアップします。



KARLOSで3Dプリントされた建物を紹介する動画でプロジェクトを説明しています。施工の様子はこちらをご覧ください



PUTZMEISTER HOLDING GMBH
TEL. +49 (7127) 599-0
FAX +49 (7127) 599-520
WWW.PUTZMEISTER.COM

FOLLOW US:



Putzmeister